

深江給食センター・口之津給食センターは今も給食を提供している。今後も給食の提供はできるか

教育次長／提供できる。



小林 知 誠 議員

給食センター建設について

議員 私は①児童・生徒に安全で美味しい給食を提供する方式はどれがよいか。②納入業者の生業を保証する方式はどれがよいか。③センターで働く職員の雇用を守る方式はどれがよいかについて質問する。まずは市長・教育長が政府役人と会談した件について伺いたい。
市長 平成28年1月26日に新給食センターの建設に対し国庫補助として採択していただけるよう陳

情に行った。

教育長 政務官から早く国が示す食に対する安全・安心の確保をするようにとの話があった。

議員 深江と口之津のセンターを、大規模改修をしなければならぬという法令があるのか。

教育次長 現在運用してはならない法令はない。

議員 深江給食センター・口之津給食センターは今もできているし、これからも給食の提供ができるかと確定できるか。

教育次長 提供できる。

議員 深江センターから小林小まで給食を運ぶのに、大野木場小を経て3キロメートル11分かかります。

龍石センターから小林小までは、20キロメートル40分かかります。おいしい給食を受ける観点からすると、小林小の子どもはどちらが幸福か。

教育次長 新学校給食センターで計画している輸送用の食缶は、最新のものであるのでは差はない。

議員 深江と口之津のセンターを使う方向性は考えられないか。

市長 龍石小跡地に一ヶ所センターを作って、市内全域の子どもたちに一律の給食を配食したいと考えている。

議員 時間が足りないの、後の2本は3月に質問する。



深江学校給食センター

質問の様子を動画で見よう



被災ごみの処理計画はできているのか

市長／現在、策定作業を行っている。



金子 憲 太郎 議員

災害対策について

議員 報道を見ると台風15号や19号の被災地では未だに被災ゴミが山のようになっている。

本市では災害廃棄物処理計画を策定しているのか。

市長 国・県は、近年の災害における状況を踏まえ、災害廃棄物処理計画の策定を促進しており、本市も令和2年を目標に災害廃棄物処理計画の策定作業を行っている。

議員 長期の断水や停電

に対してはどの様に対応するのか。

総務部長 断水については、現在島原半島3市と水道施設等総合応援協定を結び、給水車の派遣や日本水道協会と応援給水や応援復旧等の派遣依頼体制を整えている。

停電の場合は、九州電力と情報を共有し電源車両の要請が出来る体制を整えている。

組織・機構の改革について

議員 福祉保健部が南有馬庁舎に移ると聞かすが何故か。

市長 令和3年1月1日に予定する機構組織及び庁舎再編では、福祉保健部と教育委員会を同じ庁舎に集約することにより今まで以上に子供政策の充実強化を図ろうと考えている。

議員 有家庁舎の場合は相談や申請をした後に歩いて行ける範囲で買い物施設や病院などがたくさんあるが、南有馬庁舎の

周りにはそういうものが少なく、高齢者や障害を持った人には不便である。

副市長 窓口業務はそれぞれの支所でやっており大きな不便はおかけしないと思っている。

議員 プラスチックごみを少なくするための計画策定の計画は有るのか。

市民生活部長 現在は、プラスチックごみの減量化対策についての計画策定は予定はないが、不法投棄パトロールと投棄者への個別指導の強化はもとより、レジ袋の使用削減に向けて市民の皆様へごみ減量化3R運動を推進し、マイバッグの利用促進など環境教育を更に充実して行く。



ごみの不法投棄

質問の様子を動画で見よう

